

事業所名

トラのながくつ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		トラのながくつでは、利用者本人の人権を尊重し守り、この場所ですれ違う様々な人々との人間関係を通して社会性の間口を広げ、地域社会で自信をもって活動できるよう支援していきます。また、利用者本人とその家族に必要な支援を相談しながら行っていきます。						
支援方針		利用者本人の意思を尊重し、本人の希望や気持ちに沿った支援及び保護者様の希望を活動に反映した支援を行います。送迎については交通機関を使った送迎を積極的に行い、自立に向けて自信を持てるようサポートしていきます。 また、身体的特性や、心の成長過程の中で、本人に合った遊びや過ごし方を提案し、事業所が安心して落ち着ける場所であり、安全に配慮した事業所となるよう努め、活動の中で利用者本人の「たのしい」「やりたい」活動をスタッフと共に見つけ、実現できるよう共に模索し、本人の自信に繋がるよう支援していきます。 放課後等デイサービスという異年齢の利用者どうしの関りや、様々な年代のスタッフたちが係るという、事業所独自の特性を生かし社会性の間口を広げられるよう人と人の繋がりを大切にしていきます。						
営業時間	平日	13 時	分から	18 時	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	学校休日	11 時	分から	17 時	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	基本的な事業所の衛生環境を整えます。 生活の基本となる衛生観念をもてるよう、スタッフと共に確認（着替え・手洗い・うがい・清掃等）し、時間・場面に合った行動をとれるよう支援していきます。						
	運動・感覚	事業所の近隣地域にある複数の公園（遊具・グループ遊び）へお出かけをしたりします。時期を見て定期的な散歩の他、施設の敷地内（庭）で体を使った遊び（縄跳び・ボール遊び等）を行ったり、複数名で取り組める運動を行っています。 室内でも利用者の特性に合わせた体操や、好きな音楽に合わせたダンスなどを行い、体感やバランス感覚を鍛えるほか、発表の場を設け自信に繋がるような活動を提案しています。						
	認知・行動	様々な遊びの提案を行い、利用者本人が何に興味を持ち楽しめるかを考え興味の幅を広げられるよう支援しています。						
	言語コミュニケーション	基本的なあいさつや、場面に合った言葉かけをわかりやすくするよう配慮しています。 言葉で伝えることが難しい子でも表情や絵カードを通し伝える喜びに繋がるよう配慮しています。						
	人間関係社会性	異年齢の利用者、様々な年代のスタッフたちと係る場面を積極的にとるようにしています。 活動では、あと片付けの他、施設内イベント（誕生会等）で役割をもち自信に繋がるような場面を利用者一人一人に持たせています。						
家族支援		就労やレスパイト、介護や子育てなど家庭でのご相談や困りごとへの支援を行っています。			移行支援		必要に応じて情報の開示を行い、スムーズな移行を行えるようにしています。	
地域支援・地域連携		学校公開・学校行事への参加、区内の連絡会への参加を行い地域機関との情報共有を積極的に行っています。			職員の質の向上		施設内会議の他、外部研修の案内を行っており日々情報共有の頻度を上げられるよう心掛けています。	
主な行事等		各月のお誕生日会などの他、季節行事（クリスマス会・卒業イベント・その他）を積極的に行っています。						